

(様式1)

# 平成31年度 岩手県立山田高等学校経営計画

校長：宮 学

1 現状把握及び将来展望	(1) 学校に対するニーズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>わかる授業実践と学力の向上</li> <li>進路希望の実現</li> <li>充実した部活動</li> <li>楽しい学校行事</li> <li>良好な人間関係と充実した生活</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全安心で落ち着いた高校生活</li> <li>基礎学力向上、生活習慣確立による進路実現</li> <li>各種の情報提供</li> <li>私費負担の軽減</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>町内の小中学生が魅力を感じる学校</li> <li>部活動・生徒会活動による地域創生</li> <li>ボランティア活動等の地域貢献</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりに寄り添う教育実践</li> <li>地域復興・発展に寄与する人材育成</li> <li>確かな学力を備え上級学校で活躍する人材育成</li> </ul>
	(2) パートナーとの関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>学びに向かう姿勢・人間性向上</li> <li>自己肯定感と規範意識の醸成</li> <li>教育活動への主体的参加</li> <li>満足度向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>P-T間の信頼関係の強化</li> <li>教育活動の情報発信</li> <li>学校行事への積極参加と教育環境の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域諸団体とボランティア活動等での相互交流</li> <li>復興教育における地域連携</li> <li>物心両面にわたる支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小中高の連携と協力の推進</li> <li>他校や社会人との交流事業推進</li> <li>インターシッパ やオープンキャンパスへの主体的参加への支援</li> </ul>
	(3) 学校に影響を与える変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>東日本大震災で被害を受けた地域社会及び家庭生活環境の大きな変化</li> <li>災害公営住宅の完成や商店街の再建等復興のハード面からソフト面への変化</li> <li>保護者の収入減と経済的負担の増大、進学の際の費用確保の困難</li> <li>少子化による町内小・中学生の減少に伴う、本校への進学生徒数の減少</li> <li>高校再編計画の動向</li> </ul>			
2 校訓・教育目標		「身体を鍛え、勉学に勤しみ、真理を究め、叡智を磨き、豊かな心を養え」を校訓とし、知・徳・体のバランスのとれた人間形成を目指す。			
3 目指す学校像	(1) 今年度の重点目標	重点目標		達成指標	
		ア 授業の充実により確かな学力の育成を図る		<ul style="list-style-type: none"> <li>2年基礎力確認調査正答率【40%以上】</li> <li>学校評価「授業がわかる」【75%以上】</li> </ul>	
		イ 保護者や地域と一体になった魅力ある学校作りの推進		<ul style="list-style-type: none"> <li>PTA 総会参加率【30%以上】</li> <li>学校評価「高校生活が充実」【70%以上】</li> </ul>	
		ウ 部活動や生徒会活動の振興による地域創生と地域復興の推進		<ul style="list-style-type: none"> <li>東北大会以上の出場数【延15名以上】</li> <li>学校評価「生徒会が充実」【75%以上】</li> </ul>	
		エ 自他の生命や人権を尊重する豊かな心の育成		<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティアや地域活動への参加【100%】</li> <li>学校評価「保健指導等生命尊重の指導が十分に行われている」【75%以上】</li> </ul>	
		オ キャリア教育の推進と希望進路の達成		<ul style="list-style-type: none"> <li>進路決定率【100%】</li> <li>学校評価「進路指導が充実」【80%以上】</li> </ul>	
	(2) 取組方針	<p><b>ア 授業の充実により確かな学力の育成を図る</b></p> <p>(ア) 主体的・対話的で深い学びを基にした授業を心がけ思考力、判断力、表現力を養成。また、授業に連動した課題等で家庭学習を定着させ学力向上を図る。</p> <p>(イ) 授業のエバーサルデザイン化を推進するとともに、各種研修への参加や互観授業・授業評価によって授業改善を図るなど、教職員のスキルアップを図る。</p> <p><b>イ 保護者や地域と一体になった魅力ある学校作りの推進</b></p> <p>(ア) 町内小中学校と互観授業・出前授業・職員交流等により連携を図る。</p> <p>(イ) PTA・同窓会・保護者・自治体と学校経営計画を共有し、目標達成に努める。</p> <p><b>ウ 部活動や生徒会活動の振興による地域創生と地域復興の推進</b></p> <p>(ア) 部活動への全員参加を促し、責任感・連帯感・自己肯定感を涵養するとともに、地域の復興を担う使命の自覚を促す。</p> <p>(イ) 学校行事・生徒会行事への主体的参加により自主性・協調性を育成する。</p> <p><b>エ 自他の生命や人権を尊重する豊かな心の育成</b></p> <p>(ア) 各種ボランティア活動や地域の行事・諸事業への生徒の参加を奨励する。</p> <p>(イ) 防災・減災に関心を持ち、主体的に行動する態度の育成を図る。</p> <p>(ウ) 保健指導・教育相談体制の充実を図るとともに、いじめ未然防止・早期発見や関係機関との連携に務め、生命尊重の意識を醸成する。</p> <p><b>オ キャリア教育の推進と希望進路の達成</b></p> <p>(ア) 面談等で生徒理解に努め、個別指導等により多様な進路希望に対応する。</p> <p>(イ) インターシッパ・ガイダンス・講演会等をおして自らの可能性を認識させ、幅広い職業理解を促し、より高い意識の進路選択に向けた有効な指導を実践する。</p> <p>(ウ) 学校設定科目「ふるさと探究」の充実に向けた町内各組織との連携を図る。</p>			